

豪雨時に取るべき行動①

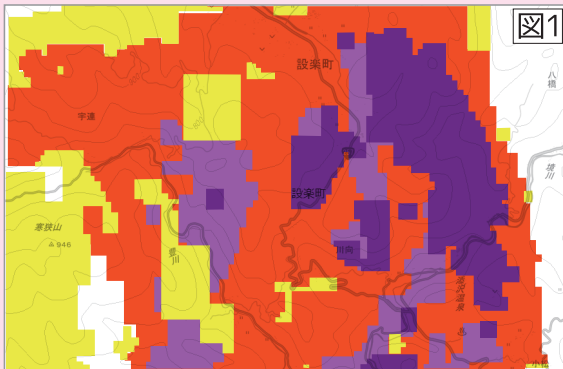
土砂キキクルを避難行動に活用しましょう

土砂災害警戒区域と当該区域の近くにお住まいの方は、土砂災害から命を守るため、町が発令する避難情報等を確認して「建物からの立退き避難」が必要です。

気象庁のホームページでは「過去に発生した土砂災害の発生情報、現在の降雨量や土壌に含まれている水量」から、1kmメッシュ単位で土砂災害の危険度を予測する「土砂キキクル(図1)」が公開されています。土砂キキクルでは、土砂災害の危険度が5段階で色分け表示され、10分毎に更新されています。

警戒レベルが3相当(赤色)になった場合には、町からの避難情報を待たず、自らの避難行動を確認・判断し、早めの安全確保行動に心がけてください。

土砂キキクルの地図上の色が持つ意味については下の表をご確認ください。



※図1は災害のおそれがあるほどの大雨が発生した場合の土砂キキクルマップ予測例です。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land/>



← 土砂キキクル
QRコードはこちら

避難情報に関するガイドライン			防災気象情報をもとに取るべき行動と相当する警戒レベル			
警戒レベル	発令される状況	避難情報等	警戒レベル相当する	土砂キキクルの利活用		
				土砂災害に関する注意報・警報	※2色の意味	みなさんが取るべき行動※1
5	災害発生又は切迫	緊急安全確保(市町村長が発令)	相当5	大雨特別警報(土砂災害)	—	何らかの災害が発生・切迫している状況 命の危険があるため直ちに安全確保する
～ <警戒レベル4までに必ず避難> ～						
—	—	—	—	—	極めて危険	この段階までに必ず避難を完了しておく
4	災害のおそれ高い	避難指示(市町村長が発令)	相当4	土砂災害警戒情報	非常に危険	危険な場所から全員避難 避難指示が発令されていなくても、キキクルの情報等をふまえ、自らの判断で避難する
3	災害のおそれあり	高齢者等避難(市町村長が発令)	相当3	大雨警報(土砂災害)	警戒	高齢者等は危険な場所から避難 (障害のある方、乳幼児等、またはその支援者)
2	気象状況悪化	大雨・洪水注意報(気象庁が発表)	相当2	大雨注意報	注意	避難に備えてハザードマップ等を用意し、自らの避難行動を確認する 避難先と避難経路の確認をする
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報(気象庁が発表)	相当1	早期注意情報警報級の可能性	今後の情報に注意	災害への心構えを高める 最新の防災気象情報に留意する

避難情報に関するガイドラインの説明資料(内閣府)、気象庁ホームページに基づき作成。

※1 土砂キキクルに関わらず、自治体から避難指示等が発令された場合には速やかに避難行動をとってください。

※2 土砂キキクルで表示される色は、「土砂災害の危険度に対する予測値が、色が持つ意味の状態になる2時間前」に切り替わります。

「極めて危険」(濃い紫)は、警戒レベル4相当よりも危険度が高い情報です。

出現するまでに避難を完了しておくことが重要です。

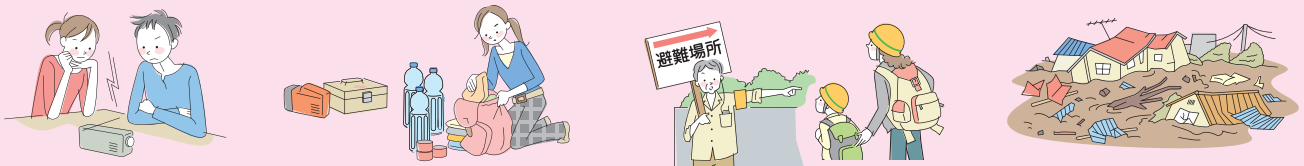
豪雨時に取るべき行動②

避難行動の種類と避難先について

土砂災害の危険度が高まった場合、土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、自宅や施設等においては命が脅かされるおそれがあるため、下表を参考に適切なタイミングで「立退き避難」をして、土砂災害から安全な場所に移動してください。

なお、急激に災害が切迫する等して、立退き避難を安全にできない可能性がある場合には、身の安全を可能な限り確保するため、その時点でのいる場所より少しでも安全な場所へ直ちに移動する「緊急安全確保」を行ってください。

※緊急安全確保では身の安全を確保できるとは限りません。土砂災害においては、「立退き避難」が避難行動の基本です。



豪雨時に必要な避難行動			避難情報	
避難行動	行動をとるべき避難情報	立退き避難が難しくなる可能性	避難場所	避難場所の例
緊急安全確保	警戒レベル5 緊急安全確保	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">高</div> <div style="font-size: 4em; font-weight: bold;">↑</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">低</div>	自宅や施設等 (安全とは限らない) 近隣の建物 (適切な建物が近隣にあると限らない)	上階へ移動する 上層階に留まる 崖から離れた部屋に移動する 近隣の堅牢な建物に移動する等 (自宅や施設にいるよりも安全と判断できる場合のみ)
～ <警戒レベル4までに必ず避難> ～				
立退き避難	警戒レベル4 避難指示 警戒レベル3 高齢者等避難		安全な場所	地区一時避難場所 安全な自主避難先 (親戚・知人宅、ホテル等)

平時にあらかじめ確認・準備すべきことの例

避難経路が安全かを確認



避難先への持参品を確認



地区防災計画等の作成

